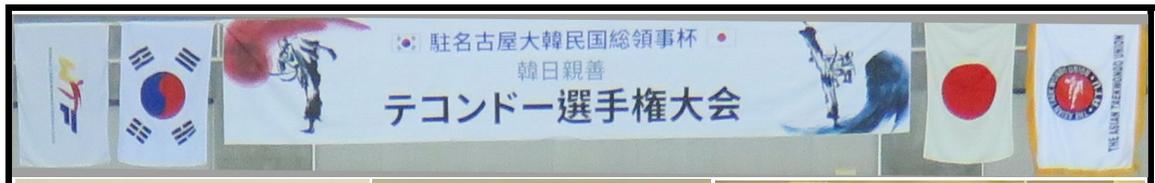

6月24日晩さん会にて、鄭総領事、堀江会長、大村知事。

←6月26日　中日新聞

華麗な足技を出し合う選手たち＝豊田市八幡町のスカイホール豊田で

磨いた足技 鋭く華麗

日韓親善テコンドー　豊田

駐名古屋韓国総領事館主催の「第1回日韓親善テコンドー選手権大会」が24、25の両日、豊田市八幡町のスカイホール豊田で開かれた。国内外から340人が参加した。

日韓両国の友好と、在日本大韓民国民団（民団）の県地方支部が設立されて70周年となるのを記念して開かれた。形の美しさや力強さを競うプムセ部門と、組手のキョルギ部門に分かれ、5～86歳の幅広い年代が技を競い合った。

25日はキョルギの個人戦があり、年齢や体重、男女別にトーナメント形式で戦った。華麗な回し蹴りが決まると、観客から歓声が上がった。（森本尚平）

今年のテコンドー大会は、韓日親善として韓国から関係者を招き、「駐名古屋大韓民国総領事杯　第1回韓日親善テコンドー選手権大会」として開催されました。当協会は例年通り大会に協賛させて頂いた他、大会当日は、堀江会長、文岡理事、成田理事、高山理事が出席されました。

協会活動の報告・予定

平成29年7月26日	第1回理事会・韓日スピーチ大会検討会（鄭煥星総領事にご臨席頂きました）
平成29年8月15日	民団愛知創団70周年記念　8.15光復節　記念式典（堀江会長他、協会役員出席予定）
平成29年8月30日	第49回韓日歴史・文化フォーラム（堀江会長出席予定）

日韓交流報

（発行人）一般社団法人 日韓経済文化交流協会
会 長 堀 江 俊 通
（編集人）　同　事務局 澤 田 秀 樹
（事務局）〒460-0002
名古屋市中区丸の内2丁目17番6号
丸の内ホリエビル
℡052-232-0377　FAX052-232-3388

平成29年
6,7月号

上段、平田誠愛知県国際監、渡辺義郎市議、姜裕正民団副団長
下段、鄭煥星総領事、堀江俊通会長、尹大辰審査員長、川原弘久理事

7月8日（土）、愛知大学名古屋キャンパスにて、駐名古屋大韓民国総領事杯　韓日スピーチ大会2017が開催されました。今年で第3回を迎え、過去最多の来場者数だった他中学生の弁士も登場しました。最優秀賞は、名古屋工業大学の金岐泰（キムキテ）さんが受賞されました。（写真中央）

18（火曜日）　中　日　新　聞

日韓の未来テーマに
愛大で若者スピーチ大会

スピーチする日本の学生＝名古屋市中村区の愛知大名古屋キャンパスで

日韓スピーチ大会がバスであった。日韓両国の中学生や高校生、大学生ら計十三人が、八日、名古屋市中村区の愛知大名古屋キャンパスで「私が思う日本と韓国の未来」をテーマに発表した。

日韓の民間レベルの交流を深めようと、駐名古屋韓国総領事館と日韓経済文化交流協会が開き三回目。日本の学生らは韓国語で、韓国からの留学生は日本語でスピーチした。チマ・チョゴリ姿の日本人学生も登場した。

最優秀賞には、韓国から名古屋工業大に留学している金岐泰さん（二）が選ばれた。「金さんは、父が釜山を訪ねて来日し、周りの日本人と交流した話を披露。「メディアを通して日本をよく思っていなかった父が、一日本人には情がある」と言って、日本語の勉強を始めた。色眼鏡を外してみると、世界が変わる」と呼び掛けた。

事情ある子ども自立支援考える
名古屋でイベント

家庭などに問題を抱えた子どもの自立支援を考えるイベント（中日新聞社など後援）が八日、名古屋市中区のライブハウスで開かれた。子どもの居場所づくりに取り組むNPO法人「ことものの里」

（福本英司）

第１回韓日経済名古屋フォーラム

韓国と中部日本との産業協力戦略

～これまでの産業協力の評価と未来に向けての有望分野～

駐名古屋韓国総領事館は、加熱するグローバル競争の環境下で勝ち抜くために韓国と中部日本にとってどのような協力が必要になるかを一緒に考える場を設けたいと思い、「韓日経済名古屋フォーラム」を開催します。経済界・学界・言論界からの多様な知見を共有しながら、これまでの韓日経済協力を評価し、また今後の展望と方向について論じ合う機会になることを期待します。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

■ 日時・場所

2017 7/5 水

14：00 ～ 16：45

名古屋マリオットアソシアホテル

16階 アイリス

PROGRAM

■受付開始　13：30 ～

■開　　会　14：00 ～

主催者挨拶　鄭　煥星　　駐名古屋大韓民国総領事

来賓ご挨拶　河村　たかし　名古屋市長　他

基調発表　14：20 ～

韓国と中部日本との経済協力方案

李　鐘允　韓国外国語大学名誉教授

韓国に根付いた事業展開　そして、グローバルに

永井　淳　新東工業株式会社代表取締役社長

パネルディスカッション　15：45 ～

◆コーディネーター

真田　幸光　愛知淑徳大学ビジネス学部教授

◆パネリスト

李　　鐘允　韓国外国語大学名誉教授

永井　　淳　新東工業株式会社代表取締役社長

石川　則男　オーエスジー株式会社代表取締役社長

銭　　佑錫　中京大学経営学部教授

坂本　和優　中部経済新聞三重支社長

■基調発表Ⅰ

韓国外国語大学
名誉教授

李　鐘允氏

前　韓日経済協会副会長
前　韓日経商学会・
韓国国際通商学会会長

■基調発表Ⅱ

新東工業株式会社
代表取締役社長

永井　淳氏

慶應義塾大学商学部
米ノートルダム大学大学院

■コーディネーター

愛知淑徳大学ビジネス学部
教　授

真田　幸光氏

慶應義塾大学法学部
前　東京銀行・独系ドレスナー銀行

■パネリスト

オーエスジー株式会社
代表取締役社長

石川　則男氏

金沢大学工学部
日本機械工具工業会副会長

■パネリスト

中京大学経営学部
教　授

銭　佑錫氏

東京大学大学院経済学研究科
前　韓国対外経済政策研究院研究員

■パネリスト

中部経済新聞
三重支社長

坂本　和優氏

中央大学法学部
前　同社編集局次長兼経済部長

□主　催／駐名古屋大韓民国総領事館

□後　援／愛知県、名古屋市、中部経済産業局、名古屋商工会議所、一般社団法人中部経済連合会、中日新聞社、中部経済新聞社、KOTRA名古屋貿易館、韓日経済協会・韓日経済産業技術協力財団（韓国）　※順不同

（お問合わせ）駐名古屋大韓民国総領事館　名古屋市中村区名駅南 1-19-12　TEL. 052-586-9221

駐名古屋大韓民国総領事館主催の「第1回韓日経済名古屋フォーラム」は、7月5日に名古屋マリオットアソシアホテルにて開催されました。基調発表とディスカッションの他、懇親会では、当協会が訪韓した際など、お世話になった李鐘允氏と久しぶりに再会しました。

中部けいざい

日韓企業 強み生かし連携を

名古屋で産業協力フォーラム

中部地方と韓国の産業協力の可能性を探る「第一回韓日経済名古屋フォーラム」（駐名古屋韓国総領事館主催、中日新聞社など後援）が五日、名古屋市中村区で開かれた。産業構造が似ている両国の企業が実利のない競争で消耗せず、互いの強みを生かしながら世界市場を開拓するための課題について意見交換した。（福田要）

「欧米との競争にメリット」

中部地方ではすでに鉄鋼のポスコなど韓国大手十二社が支店など拠点を設け、東海三県の百社以上が韓国に進出している。ただ、鄭煥星総領事は「中部の巨大な経済規模などを考えると不十分。産業協力は一層拡大させなければならない」とみる。約二百二十人の参加者が企業トップや有識者の講演とパネルディスカッションに耳を傾けた。

意見を交換する（左から）韓国外国語大の李鐘允名誉教授、新東工業の永井淳社長ら＝名古屋市内のホテルで

韓国に一九七〇年代に進出し、現代起亜自動車など約五百社の顧客を持つ鋳造設備メーカー、新東工業（名古屋市）の永井淳社長は、異業種の韓国の医薬品製造販売企業との現地合弁会社の経営が順調に進んでいると報告。「信頼関係の構築が大きなポイント。韓国側が得意な医療分野と日本側の技術を融合し、人工関節などの新製品を開発したい」と意欲をみせた。

同様に韓国に拠点を持つ切削工具のオーエスジー（愛知県豊川市）の石川則男社長は、中国全土で展開する韓国企業をターゲットに中国市場の開拓を進めていると紹介。「迅速に量産化して利益を出すことを重んじる韓国側と、ステップを大切にする日本側との間でコミュニケーションの苦労もある」と打ち明けた。

日韓経済協力に詳しい李鐘允・韓国外国語大名誉教授は「日本企業には技術力、資本力、韓国企業には現地適応力、瞬発力というそれぞれの強みがある」と指摘。「両国が一つの経済圏になれば、欧米との製品の標準化競争や、外交的な摩擦が経済に影響する中国への共同対応にもメリットが大きい」と強調、中部と韓国の自治体間での交流推進組織づくりを提案した。

韓国対外経済政策研究院で研究員を務めた銭佑錫・中京大経営学部教授は「国際的な企業の連携は将来、ライバル関係になる可能性がある同業者より異業種の合弁の方が成功例が目立つ」と分野を超えた日韓の産業協力に期待を込めた。

2017年7月6日（木）
中日新聞

7月23日（日）、グランコート名古屋にて、韓国伝統芸術公演「古典と現代のハーモニー」が開催され、堀江会長が出席されました。

2017年7月6日(木)
中日新聞